

789型ベローズ式差圧計

Differential pressure gauge (TYPE 789)

Rev3

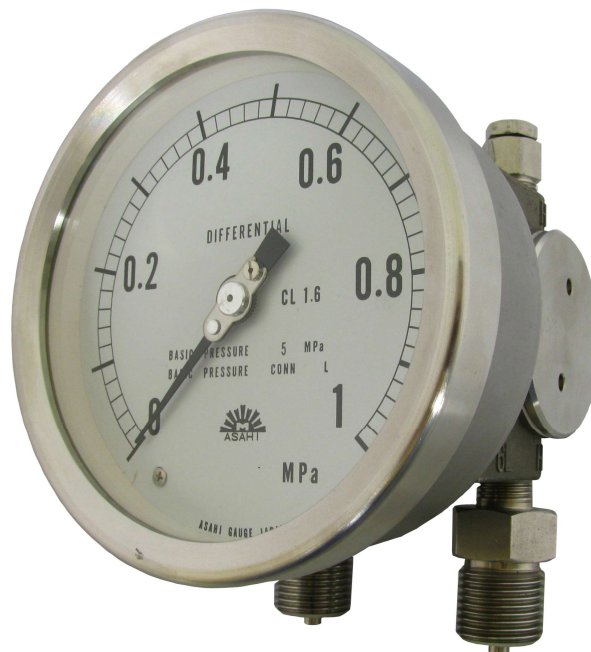
Model 789

概要

差圧計は、異なった計測口から取出された2カ所の圧力の差を測定する場合に用いられ、その差圧を目盛板上に指示するものです。

特徴

- ・ 2カ所の圧力を1個のベローズの内外で受け、変位の差をリンク機構により指示させています。
- ・ 主に、次の用途に使用されます。
 - (1) タンク内の液面の測定
 - (2) オリフィスと組合せ、パイプラインの流量測定
 - (3) フィルターの目詰りの検出
- ・ 防水形・油封入形も製作可能です。



仕様

大きさ

φ100、φ150、φ200

圧カレンジ

0~5kPa to 0~1MPa

基準圧力

max. 5MPa

片耐圧

$2\text{kPa} \leq \text{RANGE} < 10\text{kPa} \rightarrow 0.1\text{MPa}$
 $10\text{kPa} \leq \text{RANGE} < 50\text{kPa} \rightarrow 0.3\text{MPa}$
 $50\text{kPa} \leq \text{RANGE} < 1\text{MPa} \rightarrow 1.0\text{MPa}$

接続ネジ

G3/8、G1/2またはRc1/4
(他のサイズも製作可)

接液部材質

ベローズ→ステンレス
接続ネジ→ステンレス

ケース材質及び外装

φ100: ステンレス(地肌)
 φ150・φ200: アルミ合金(黒色塗装)
 (φ150油封入・防水構造の場合はステンレス(地肌)になります。)

ケース構造

防滴構造
(φ100、φ150は油封入・防水構造も製作できます。)

指示精度

±1.6% F. S.

取付方法

自立形・2Bパイプ取付形・4Wパネル取付形

許容周囲温度

-5~+45℃(ただし測定流体が凍結しないこと。)

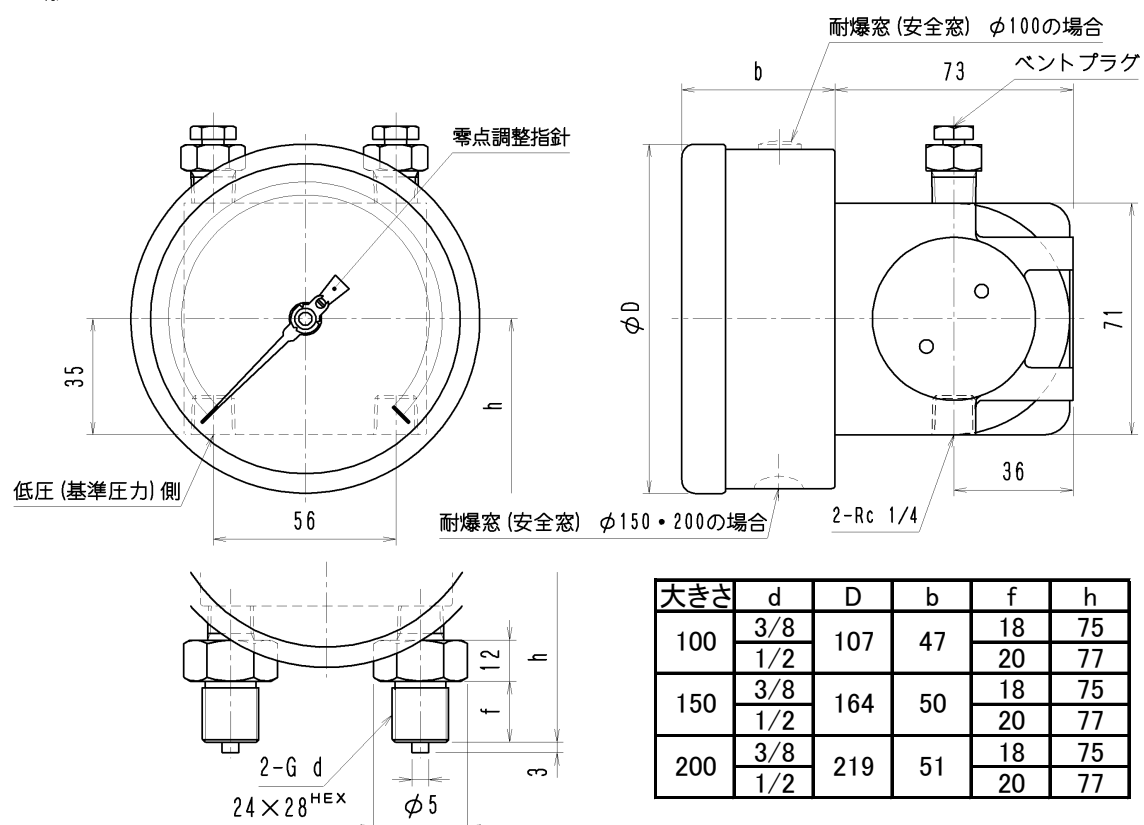
注意事項

- ・ 圧力接続口の一方だけに片耐圧以上の圧力を加えると狂いを生じる事がありますのでマニホールドバルブのご使用をおすすめします。
- ・ 常用差圧範囲は、最高値の1/2~2/3として下さい。
- ・ ご使用時、上部のエアーベントからエアーを抜いてください。

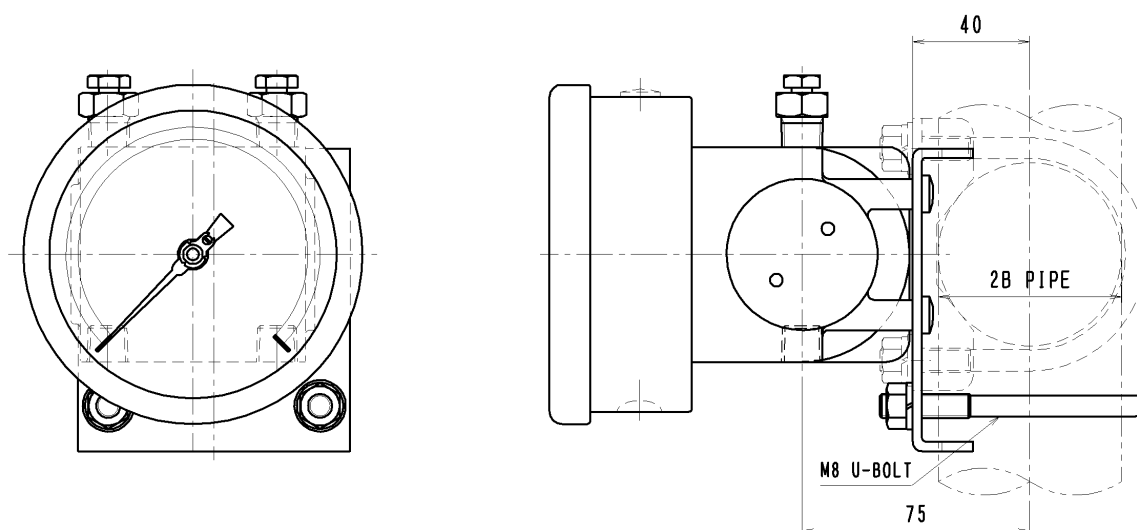


ASAHI GAUGE MFG. CO.,LTD.
JAPAN

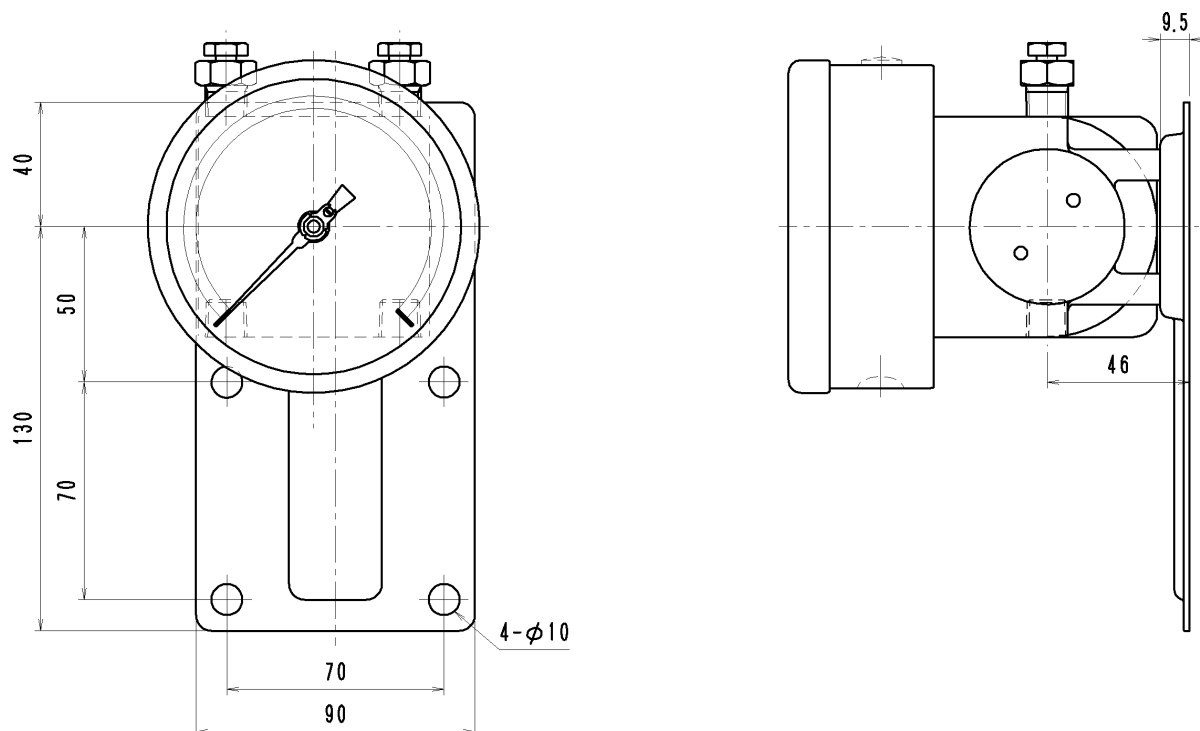
外形寸法図 自立形



2Bパイプ取付形



外形寸法図
4Wパネル取付形



旭計器工業株式会社

<http://www.asahigauge.co.jp>

本 社 大阪市北区西天満3丁目13番10号
TEL(06)6362-7531
東京営業所 東京都港区芝大門1丁目1番21号(成和大門ビル2F)
TEL(03)3436-5381
四国営業所 愛媛県新居浜市郷1丁目2番12号
TEL(0897)47-4351